公共ホール音楽活性化事業
2027・2028 年度登録アーティスト実地研修　実施要領

１　趣旨

2027・2028 年度登録アーティストが、実際に公共ホール職員と協働してアウトリーチプログラムを実践することにより、アーティストの能力向上、ホール職員の育成およびクラシック音楽による公共ホールと地域の活性化に寄与することを目的とする。

２　対象団体

原則として、平成 28 年度から令和７年度までの間に公共ホール音楽活性化事業又は公共ホール邦楽活性化事業を実施した団体

３　実施団体の決定

地域創造は、上記２の団体から提出された「公共ホール音楽活性化事業　2027・2028 年度登録アーティスト実地研修　申請書」（別記様式）等をもとに審査し、２団体を実施団体として決定の上、当該団体に対して速やかに通知する。

４　実施内容

（１）実施日程

令和８年 12 月から令和９年３月のうち、連続した２～３日間

（２）研修会場

公共ホール及び域内小学校

（３）プログラム

①１日目：ランスルーとプログラムの作り込み

アーティストが自ら考えたアウトリーチの実演と、それに対するコーディネーターによる指導、アーティスト間及び公共ホール職員とのディスカッションなどを行い、アウトリーチプログラムを作り上げていく。

②２日目・３日目（※）：アウトリーチの実践と振り返り

小学校でのアウトリーチを実際に行い、その後振り返りを行う。

※3日間のスケジュールで行うのはアーティストが3組の場合のみ

＜スケジュール例＞

<table>
<tr><th colspan="3">1日目</th><th colspan="3">2日目</th></tr>
<tr><td></td><td>アーティストＡ</td><td>アーティストＢ</td><td></td><td>アーティストＡ</td><td>アーティストＢ</td></tr>
<tr><td rowspan="2">13:00～</td><td colspan="2" rowspan="2">現地入り・ミーティング
@リハーサル室等</td><td>1時間前</td><td colspan="2">学校入り・リハーサル</td></tr>
<tr><td>2 or 3
時限目</td><td>アウトリーチ</td><td>見学</td></tr>
<tr><td>16:00～</td><td>ランスルー(演奏)</td><td>見学</td><td>3 or 4
時限目</td><td>見学</td><td>アウトリーチ</td></tr>
<tr><td>17:00～</td><td>見学</td><td>ランスルー(演奏)</td><td colspan="3">昼食</td></tr>
<tr><td rowspan="3">18:00～</td><td colspan="2" rowspan="3">コーディネーターによるアドバイス
ディスカッション
@リハーサル室等</td><td>5時限目</td><td>アウトリーチ</td><td>見学</td></tr>
<tr><td>6時限目</td><td>見学</td><td>アウトリーチ</td></tr>
<tr><td colspan="3">振り返りミーティング</td></tr>
</table>

※アーティストが3組の場合は、3日目の午前までアウトリーチを行う。

５　アーティスト

2027・2028 年度公共ホール音楽活性化事業登録アーティストから、２～３組程度のアーティストを公共ホールへ派遣する。

なお、派遣アーティストは、地域創造において決定する。

６　経費負担

下記経費を地域創造が負担する。

・ピアノ調律費（アウトリーチ会場で使用するピアノ）
・アーティスト旅費
・伴奏共演者旅費及び謝金・コーディネーター旅費及び謝金
・楽器運搬費

７　提出書類等

本事業の実施を希望する団体は、別紙「留意事項」を参照のうえ、「公共ホール音楽活性化事業　2027・2028 年度登録アーティスト実地研修　申請書」（別記様式）に実施予定会場のパンフレット等を添えて、令和８年９月 17 日（木）までに提出すること。